



杉二だより



令和 4 年度 1 月号  
 杉並区立杉並第二小学校  
 〒166-0016 杉並区成田西 3-4-1  
 TEL 03-3313-0564  
<http://www.suginami-school.ed.jp/sugi2shou/>



## 今年の漢字一字は「一」です

令和 5 年（2023 年）、卯年がスタートしました。寅年には、しあわせな出来事がたくさん続きました。教育目標を「やさしくなる しあわせになる」として、学校全体で「人は、今よりもやさしくなるために、しあわせになるために学ぶ」という気持ちで生活してきたことが、「しあわせ」を呼び寄せたのだと感じています。

今年の漢字一字は「一」にしました。その理由は、思いや考えを行動に移すという「一歩」が、何よりも勇気のいることであり、何よりも重要であると思ったからです。また、子供たちには、「始まりを大切にできる人になってほしい」「一つのことに集中できる人になってほしい」「一期一会を大切にしてほしい」「オンリーワンの自分を大切にしてほしい」という願いを込めて「一」にしました。

さて、杉二小は 2 月 3 日（金）に 138 回目の創立記念日を迎えます。本校は、1884 年（明治 17 年）に成田（せい でん）小学校として開校しました。成田とは、成宗（なりむね）村と田端（たばた）村から一字ずつ取って付けた名前です。最初、先生は一人、児童が 21 名の一学級で、1 年生から 4 年生までが一緒に勉強していました。校舎は草ぶき屋根で天井もなく、風の強い日はほこりが落ち、雨の日には真っ暗で字も読めないほどでした。

勉強する科目は、「読み書きそろばん」で、特に字を学ぶことに力を入れていました。鉛筆はなく、筆（毛筆）で字を書きました。算術、作文、体操、音楽なども勉強しました。給食はなく、多くのお弁当でした。麦にヒエを混ぜたものが普通で、秋はサツマイモ、冬は餅を持ってきました。遠足（当時は「運動会」といいました。）新宿大久保のツツジ園や大宮八幡などへ、行きも帰りも歩いていきました。遠足はみんなの楽しみで、この時ばかりは、白いご飯でお寿司のお弁当にしたり、髪形や着物を変えておしゃれをしたりしました。（創立 130 周年記念誌より）杉二小は、先生が「一人」、教室は「一学級」から、始まっているという歴史があります。

さて、校長室には、本校同窓生の金田一春彦氏のお父様である金田一京助氏の言葉である「鐵志玉情（てっしぎょくじょう）」の書額が掲げられています。この言葉のとおり、「鉄のように固い意志をもち、玉のように美しく優しい心」で、学校経営に邁進したいと思います。保護者の皆様や地域の皆様には、さらに強靱なサポーターになっていただき、全ての子供に居場所があり、学びがあり、しあわせがある学校にしていきたいと思います。今年も、ご理解ご協力をよろしく願いいたします。

### 1 月のあいさつ標語

○あいさつは マスクの下でも いいえがお  
 4 年生 児童作品

○あいさつで みんな友達 サイコーだ  
 6 年生 児童作品

### 1 月の生活目標

「友達となかよく遊ぼう」

一生に一度の出会い。それが今のクラスです。まだ、あまり話をしたことがない友達、あまり参加したことがない遊びはないでしょうか。「今日は何して遊ぼうかな。」と考えながら、1 月も毎日元気に登校してほしいと思います。